

【別紙】

## 神経変性疾患に対する自己歯髄由来間葉系幹細胞を用いた治療 を希望される患者様への説明書（未成年者向け）

### 1. この治療について

私たちの体は、脳や背中の中にある「神経（しんけい）」という細い糸のようなものが動かしています。神経がだんだん弱くなったり、壊れていく病気のことを神経変性疾患（しんけいへんせいしっかん）といいます。

この治療では、あなたの歯の中にある「歯髄（しずい）」という柔らかい部分から、ほんの少しだけ細胞を取り出し、その中にある「体の修復を助ける細胞（幹細胞）」を使って、神経の調子をよくすることを目指します。この骨髄の中にある幹細胞には、次のような働きがあります：

- 自分と同じ細胞を作る力（成長する力）
- いろいろな細胞に変わる力（神経や血管の大切な部分になる）
- 炎症を抑える力（はれや神経のダメージをやわらげる）

この治療では、こうした幹細胞の力を使って、神経変性疾患による症状（手足が動きにくい、考えにくい、ふらつくなど）を少しでもやわらげることが期待されています。

### 2. 治療の流れ

治療は次のようなステップで行われます。

#### 1. 骨髄を採取する

歯医者さんで、ふだんの治療の中で、もう使わない歯をぬいてもらいます。

#### 2. 細胞を増やす（培養）

体の修復を助ける細胞（幹細胞）を、特別な方法で約5～6週間かけて増やします。

#### 3. 細胞を静脈に点滴する

増やした細胞を点滴で体に戻します（腕の静脈からゆっくり注入）。1～3回行います。

この流れで治療が進みます。

### 3. 期待できる効果と注意点

#### ◎期待できる効果

- 体の動きがよくなる
- 気持ちが前向きになったり、考える力が少し戻ることがあります
- 神経の傷ついた部分が守られたり、回復しやすくなる

#### ◎注意点（副作用）

- 点滴したあとに、熱が出たり頭が痛くなったりすることがあります。
- 歯をぬくときに、血が出たり、しびれた感じが残ったりすることがあります。
- 細胞を入れても必ず効果があるとは限りません。個人差があります。

---

#### 4. 他の治療方法との違い

神経変性疾患の治療には、ほかにも次のような方法があります：

- お薬（飲み薬）→ すぐに痛みをやわらげるけど、一時的なもの
- リハビリテーション → 体の動きをよくする運動

この治療では、自分の体の中にある「回復を手伝う細胞（骨髄の中にある幹細胞）」を使って、こわれた神経の動きをよくすることを目指します。

---

#### 5. 参加できる人の条件

この治療を受けられるのは、次の条件に当てはまる人です：

- 神経変性疾患と診断されている人
- 18歳未満でも、週2回以上のリハビリができる人
- 医師が安全に治療できると判断した人

ただし、次のような人は治療を受けることができません：

- HIV や HTLV-1 の検査で陽性の人
- 妊娠している人

また、事前の検査で 体の状態によっては治療が受けられない場合 もあります。



---

#### 6. 治療を受けるかどうかは自由です

この治療は 受けなくても問題はありません。

説明を聞いた後で「やっぱりやめる」と決めても 不利益はありません。

治療を受ける場合には治療を受けるための書類にサインをしてもらいますが、もし治療をやめた場合は、治療をやめるための書類にサインして提出してください。

---

#### 7. 治療の費用

この治療は 保険が使えません。

治療にかかる費用は 全額自己負担 になります。詳しい金額は 別の資料 で説明します。

---

#### 8. 相談したいとき

治療についての 質問や相談はいつでも OK です。

気になることがあれば、お医者さんやスタッフに聞いてください。

施設名：医療法人慶春会 福永記念診療所

連絡先： TEL 06-6933-7844



---

#### 9. 副作用やトラブルがあった場合

- もし治療で 体に問題が起きた場合は、すぐに診察を受けてください。
- 病院の 保険が適用されることもあります。

---

#### 10. 個人情報の取り扱い

あなたの 個人情報は厳密に管理 されます。

名前が分からない形で 治療のデータが研究に使われることがあります。

---

## 11. その他の大切なお知らせ

この治療が安全で、ちゃんと効果があるかを確認するために、治療が終わった1ヶ月～3ヶ月後に病院で診察を受けてもらいます。もし、病院に行くのがむずかしい場合は、お電話などで体の調子を聞かせてもらうこともできます。しっかりと様子を見守るので、何か心配なことがあったら相談してください。

